

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 八田小中学校
八田小学校



大望の鐘

【学校教育目標】 豊かな心をもち かしこく たくましい 子どもの育成

令和6年9月25日 NO.5 校長 石原 裕

お待ちしております運動会



2学期が始まってから3週間が過ぎました。9月末とはいえ、まだ厳しい暑さの毎日ですが、子供たちは暑さに負けず、運動会の練習に励んでいます。13日(金)から運動会特別日課がスタートしましたが、厳しい暑さを見込み、練習時間は1校時から3校時までとし、全校練習や低学年練習は基本、1校時帯に行うこととしました。

また、熱中症対策として、1時間の練習の中に休憩を複数回とる、暑い日は視聴覚室や体育館で練習、学校運営協議会の湯澤様からお貸しいただいたミストファンをテント下に導入するなどして、対策をしています。

今年度の運動会は、児童会で決めた「**仲間と協力し かけぬける 二つの絆**」のテーマのもと、赤・白の2色に分かれて、活動します。学級内の団結や異学年との交流が広がるように、全校競技や応援、ブロックごとの表現運動、学年ごとのリレーや競争競技を行います。これまでの取組の様子は、**HPをとおして随時発信**していますが、6年生を中心に全校が一丸となり、運動会の成功に向けて取り組んでいます。



特に、最後の運動会となる6年生は、色別練習で下級生をリードし、大玉おくりや応援練習を充実したものにしています。5年生は、6年生の頑張る様子を見ながら、高学年として自分たちにできることはないかと、6年生に協力するとともに、練習時の準備や片付けをしています。また、初めての運動会となる1年生は、2年生のお兄さん、お姉さんを見習いながら、運動場に早く出て、ダンスの練習に励んでいます。3年生と4年生は、お互いに刺激合いながら、気合の入ったソーラン節の練習を展開しています。

保護者の皆様には、これまで体調管理の他、体育着や水筒の準備等、ご理解、ご協力ありがとうございました。運動会当日まで残り10日となりましたが、**体調を崩すことなく、元気に当日を迎えてほしい**と願っています。もうしばらく、ご協力をお願いいたします。そして、当日は、頑張る子供たちに大きな声援をいただければ幸いです。

また、**地域の皆様にも運動会を開放**していますので、当日は観覧エリアで、練習のなかで培われた子供たちの生き生きとした姿をご覧ください。なお、駐車場には限りがありますので、できる限り、徒歩等での観覧にご協力くださいますようお願いいたします。

PTA奉仕作業へのご協力ありがとうございました!

8月24日(土)の早朝から、草取りや枝打ちなどの作業を行いました。

校庭や学級菜園のたくさんの草を、精力的に取っていただくとともに、プールへの通路や西玄関付近の植え込みの伸びた枝をきれいに整えていただきました。当日は、軽トラックや脚立、草刈り機、枝打ちばさみ等の機器もたくさん持ち込んでいただき、**短時間でとてもきれい**にさせていただきました。作業後には、コンテナが山盛りになるほど、草や枝が積まれました。おかげさまで、よい環境で2学期のスタートを切ることができました。ありがとうございました。



予告なしの避難訓練を実施しました



9月7日(金)の中休み、子供たちに予告なしで避難訓練をしました。**担任がそばにいないとき、教室ではない場所にいるとき、どのように身を守ったらよいのかを考え、その場にあった適切な避難行動をとることができるのかをねらい**として行いました。休み時間ということもあり、校庭、中庭、玄関、学級菜園、教室など様々な場所で、大きな地震が来たことを知らされた子供たち。場所によって放送が聞き取りづらかったり、ガラスが近くにあるところで避難行動をしていたりなどの課題もありましたが、全

員無事に校庭に避難することができました。

今年の正月には能登半島地震が発生し、8月には日向灘沖で発生した地震による「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表されました。また、全国各地で台風や線状降水帯が原因の水害が起きています。学校だけでなく、**ご家庭でも避難場所の確認など、防災についてお話**いただければと思います。

5年生稲刈り体験をしました



9月12日(水)に5年生の稲刈り体験を行いました。この授業は、**本校の元校長の井上先生と土地を貸していただいている篠原様、作業のお手伝いに来てくださる三枝様の全面的なバックアップ**をいただくなかで、長年続けてくることができました。5月に種もみを植え、田植えを行った5年生ですが、水の管理、田んぼの草刈り等は、すべてお世話になってきました。

稲刈り当日は、気温が大変暑くなるという予想が出ていたため、出発時刻を早め、短時間で作業ができるようお願いをしておきました。5年生が田んぼに着くころには、体験ができる分を残し、きれいに周囲を整えておいてくださいました。作業の説明の後、担任の先生から鎌を借りた5年生は、ペアになって、刈り取る役と縛って棚にかける役を交代で行いながら、安全に楽しく稲刈りを体験することができました。

米作りの一連の授業をとおして、**お米作りの手順や大変さ、お米のありがたさを感じたこと**と思います。貴重な体験をさせていただいた井上先生、篠原様、三枝様に改めて感謝するとともに、今後もできる限り、この活動を続けられますよう、ご支援を賜りたいと存じます。何卒よろしく願いいたします。

